



京ヶ峰の四季

第41号

2013年新春号



患者さまと共に三村神社にて初日の出を迎える

開院75周年という節目の年にあたり、
これまで以上に患者さまに笑顔になっていただけるよう
医師・職員が一丸となって質の高い精神科医療に邁進してまいります。

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

おかげさまでもちまして当院は本年、開院75周年を迎えます。併せて私が先代から院長を引き継いでから55年、岡崎から現在の京ヶ峰に移転してから45年という、文字通り節目の年を迎えることになりました。これもひとえに地域の皆様のご支援や職員の協力の賜物と深く感謝いたしております。

本年においてもこれまで通り、地域社会と密着した病院として、地域精神医療に力をそそいでまいります。当然のことですが、質の高い精神科医療を実現するためには建物・設備等のハード面の整備はもちろん、医療サービス等のソフト面での充実も欠かせません。当院におきましては、医療サービス等ソフト面の一層の充実強化を図り、日本医療機能評価機構による「病院機能評価」の認定更新の準備を進めております。受審を通して、今後もハード・ソフトの両面で充実した精神科医療を提供したいと考えております。

精神科医療をめぐる情勢は極めて流動的であり、厚生労働省の考え方にも大きく左右されるため、それに合わせた病院運営に取り組むことも不可欠であることは言うまでもありません。しかしその一方で、どのような情勢になろうと精神科医療を担う我々が一人ひとりの患者さんのために一丸となり、医療の本来の在り方を探りつつ前進していかなければなりません。当院におきましても医師のみならず職員全員が一致団結し、質の高い精神科医療の提供を通し、患者さまやご家族が笑顔になっていただけるよう邁進してまいります。

開院75周年を迎えるにあたり、当院の歴史的にも特別な一年と位置付け、職員全員で鋭意努力していきますので京ヶ峰岡田病院にこれまで以上にご期待ください。

(新年交礼会会長挨拶より一部抜粋)



京ヶ峰岡田病院
院長 岡田庸男

基本理念

一人ひとりの患者さまの幸せのために
～ For the Patients ～